



<インドネシア・リサーチレポート>

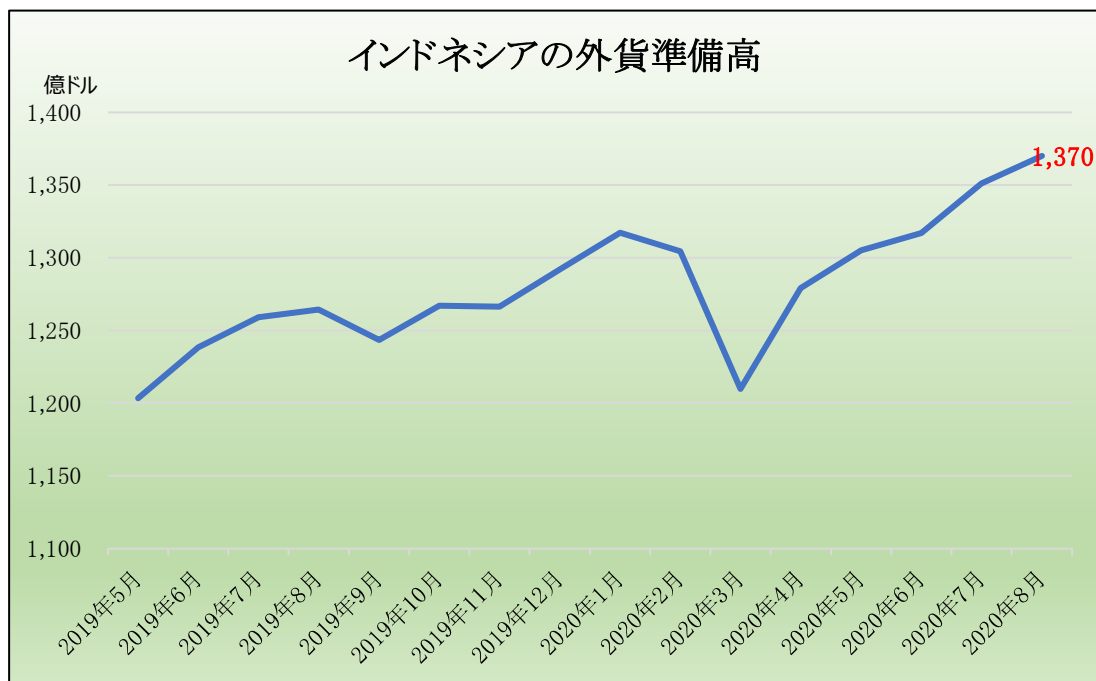
情報提供用資料

2020年9月8日

インドネシアの8月末の外貨準備高は前月末比 +1.5%の1,370億ドル

インドネシア中央銀行の7日の発表によると、2020年8月末の外貨準備高は1,370億ドル(約14.6兆円)で7月末比で1.5%の増加だった。過去最高の水準を更新した。海外からの借款、石油業者からの納税、外貨収入の国内銀行への預け入れなどが主因。

同国外貨準備高は、輸入代金の9.4カ月分、輸入代金と対外債務の返済額を合わせた額の9.0カ月分に相当する水準となっており、安全性の基準とされる3か月分を上回っている。



<出所: インドネシア中央銀行>

www.capital-am.co.jp/

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。